第９学年　学年だより

名前はまだ無い

令和6年2月2日(金)
板橋区立板橋第三中学校
第9学年だより第35号

卒業に向けて・・・

少しずつ入試も始まり、皆さんの緊張感が高まってきているのを感じています。そんな中ですが、今、卒業文集の作成に向けて活動を始めています。その中には、心温まるものや、頑張ろうという気持ちになれるものもしばしば・・・。

そこで今回は、今作っているページの一部を紹介させてもらおうと思います（一部抜粋です）。周りの人たちの気持ちを知って、少しでも気持ちが前向きになればいいなと思っています。誰が書いたかは、詮索しないでくださいね！卒業文集ができあがったそのときを、楽しみにしていてください。

なんでもない日常というのは軽視されがちですが、私は何かの行事ごとよりもなんでもない日常こそに価値があると感じています。そろそろ私達は卒業します。多くの人とはこの先の人生で関わることはないでしょう。悲しいと思う気持ちとともに勿論、新しい生活に非常に不安を抱えています。しかし、コロナ禍を生き抜き、別れを経験した私は、もう怖くありません。堂々と卒業に向けて歩んでいきたいと思います。

小学校、中学校を通して九年間毎日食べてきた給食も今年で最後です。給食の時間は、私にとってこの学校の中で最も好きな時間でした。これからはもう給食を食べれないけど先生方や栄養士の方々が作り上げてくださった食事は、私たちの心に深く残り、これからの未来に向けての力となります。感謝の気持ちを忘れず、これからも給食の思い出を胸に、新たなステージに進んでいきます。

私は、友達の大切さそして協力の大切さについて学んだ三年間でした。特に運動会ではみんなで応援したり助け合ったりなど笑顔あふれる運動会になりました。高校でもこれをいかし、積極的に何かをすることを学校生活でも野球部でも心懸けていきたいです、基本のあいさつなども意識していきたいです。皆さんお幸せに、これからの人生頑張りましょう。

小学校六年生、中学校で「何か」ができるようになりたいと思って前向きな気持ちで卒業した。中学校生活を終える今、できるようになったことは何だろうか。僕の求めた解は「考える」ことである。特に考えるのは僕の「進路」だと思う。自分の道は自分で「考える」ことによってしか作れないのだ。勝手に作られるものではないからこそ不自由であり自由なのだ。もちろん社会に出ても同じように悩み、責任もついてくるだろう。だからこそ、最適解が出せなくとも、精一杯考え続けることを諦めたくない。この意志が続く限りは、考え続けることを僕は死ぬまで止めない。

来週の予定！引き続き頑張っていきましょう！

	1校時	2校時	3校時	4校時	給食	5校時	6校時	備　考	下校予定時刻
5日（月）	①	道	③	④	○	⑤	⑥	全校朝礼	１５：５０
6日（火）	①	②	⑤	総	○	／	／		１３：２０
7日（水）	①	②	③	④	○	⑤	／	職員会議	１４：５０
8日（木）	①	②	③	④	○	⑤	総		１５：５０
9日（金）	①	②	③	④	○	⑤	委員会	専門委員会	１４：５０

土曜ＩＣＴ家庭学習日について

１校時：英語	２校時：数学	３校時：家庭科
８：４５～９：３５	９：４５～１０：３５	１０：４５～１１：３５
【めあて】 長文の内容を理解し、問題に答えることができる	**【めあて】** 入試で四角くなった頭を柔軟にして、さらに力を高めることができる	**【めあて】** 子どもを取り巻く環境について考えることができる
【準備するもの】 ・クロームブック ・教科書	**【準備するもの】** ・Chromebook	**【準備するもの】** ・Chromebook
【学習内容】 ・教科書p.116(p.3 QR) Borderless Friendshipを読み、Classroom（各学級に配信します。少人数のClassroomではないので注意）に配信されている問題に答える。	**【学習内容】** ❶Chromebookで問題を確認する ❷解いた答えをフォームで解答する ❸自らの地頭力の高まりを感じる	**【学習内容】** 日本ユニセフ協会のHPを参照してください。当日、Classroomに家庭科の課題があがります。入力し、送信してください。
【アドバイス】 時間配分に気をつけて、取り組みましょう。単語・日本語訳も配信しますので、適宜してください。また、ストーリーの理解を深めるために、教科書p.3のQRコードを読み取り、資料も読んでみましょう。	**【アドバイス】** 「四角いアタマを丸くする。」 このキャッチコピーで有名な小学校入試問題に挑戦しましょう。この問題に挑戦して、柔軟な思考力を獲得！入試のみならずよりよく生きるための地頭力を整えよう。	**【アドバイス】** ３学期の学習内容が含まれます。内容を確認しましょう。

保護者の皆様へ ～ご協力ありがとうございます～

展示見学会、楽しく拝見しました！本人も楽しみにしていた清水焼ですが、ほかのお友達の作品もみることができて個性豊かで楽しかったです（とても味わい深い作品があると思ったら先生の作品でした）。授業の様子もみることができて、保護者にとっても入試本番へむけて緊張の毎日のなかの良い気分転換になるひとときでした。

→いつもご返信ありがとうございます。展示会をお楽しみいただけたとのことで、非常にほっとしています。こういったご意見をいただけると、進路決定が近づいてくると、「自分だけでなく保護者の皆様もプレッシャーを感じている」とお子様が気付くきっかけになると思います。あと少し、一緒に頑張っていきたいと思っていますのでこれからもよろしくお願い申し上げます。

無事、願書を出願することが出来ました。調査書の準備だけでなく、出願までの様々な準備、動画説明など、とても分かりやすかったので迷うことなく出来ました。先生方には心から感謝します。あとは本人の頑張り次第ですね。親としても受験までの残り少ない日々をできる限りサポートしていこうと思います。引き続き、よろしくお願い致します。

→ご返信いただき、ありがとうございます。私の受検をしたときとは何もかもが違い、ミライコンパスに至っては本当に難しく･･･実際にやってみて、なんとか理解できるレベルでした。保護者の皆様におかれましても、本当に苦心なさった点ではないかと思います。後は本番に向けて、私どもも指導に取り組んでいきます。何卒よろしくお願い申し上げます。

---------- キ　リ　ト　リ ----------

返信欄(保護者の方から一言)(第３５号)　９年　　組　　番 氏名　　月　　日記入